

社会資本総合整備計画（市街地整備） 事後評価書

平成30年8月30日

計画の名称		市民が安全・安心に暮らせる災害に強いまちづくりの推進																			
計画の期間		平成22年度～平成26年度（5年間）				交付対象		京都府 京田辺市													
計画の目標																					
地域（公共）福祉や自然環境（災害）など社会を取り巻く状況が大きく変化をする中、防賀川公園を市民の多様なニーズに応える公園として、スポーツ・レクリエーションによる新たな交流の場とし、また防災の拠点などの様々な機能を備えた公園として整備すると共に、公園施設長寿命化計画に基づき、市内一円の公園施設の更新・改築等を進めることにより、市民が明るく潤いのある生活が営めるよう整備をはかる。また、市民が安全・安心に暮らせるまちづくりを推進する。																					
計画の成果目標（定量的指標）																					
・防賀川公園の収容可能避難者数を500人から670人（将来供用時）に増加。 ・都市公園47公園について、処分制限期間を超え、かつ安全（定期）点検で改築・更新が必要と判断し撤去した遊具を、安全な遊具等に100%整備する。 ・本市公園161公園の公園施設について、長寿命化計画に基づく更新・改築等が必要と判断された施設を、安全な施設に100%整備する。																					
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考												
						当初現況値 (H22当初) 500人 (1.4ha)						中間目標値 (H24末) 600人 (1.7ha)			最終目標値 (H26末) 670人 (1.9ha)						
① 防賀川公園の収容（予定）可能避難者数																					
② 遊具の改築・更新が必要な公園の整備率 (遊具の改築・更新を実施した公園数/危険な遊具を撤去した公園数×100)						0.0% (0 公園)			100% (47 公園)						100% (47 公園)						
③ 公園施設の更新等が必要な公園の整備率 (公園施設の更新・補修等を実施した公園施設数/公園長寿命化計画施設数×100)						0.0% (0 施設)			0% (0 施設)						100% (37 施設)						
全体事業費		合計 (A+B+C)		478 百万円		A		478 百万円		B		0 百万円		C		0 百万円		効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)		0.0%	
事後評価																					
○事後評価の実施体制、実施時期																					
事後評価の実施体制										事後評価の実施時期											
・京田辺市建設部内において実施。										事業終了後											
										公表の方法											
										市ホームページに掲載											
1. 交付対象事業の進捗状況																					
交付対象事業																					
A1 基幹事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考						
1-A1	公園	一般	京田辺市	直接	京田辺市	都市公園事業（防賀川公園）	A=2.5ha	京田辺市	H22	H23	H24	H25	H26	419							
1-A2	公園	一般	京田辺市	直接	京田辺市	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業	遊具の改築・更新	京田辺市						27							
1-A3	公園	一般	京田辺市	直接	京田辺市	公園施設長寿命化計画	公園施設長寿命化計画の策定	京田辺市						12							
1-A4	公園	一般	京田辺市	直接	京田辺市	公園施設長寿命化対策支援事業	岸ノ下公園他15公園遊具等の更新・改築等	京田辺市						20							
合計														478							
B 関連社会資本整備事業																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考						
									H22	H23	H24	H25	H26								
合計																					
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考						

C 効果促進事業														全体事業費 (百万円)	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）						
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					・公園施設の長寿命化計画を策定したことにより、今後の各施設の維持・修繕・更新をしていく優先順位等が、健全度の観点から明確になった。
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況					
II 定量的指標の達成状況	指標①（防賀川公園の収容（予定）可能避難者数）	最終目標値	670人 （ 1.9ha ）	目標値と実績値に差が出た要因	防賀川公園東側区域において、造成工事は完了するものの供用開始までには至らず、最終目標値までには至らなかった。なお、残部分については第2期計画において実施予定。
		最終実績値	500人 （ 1.4ha ）		
	指標②（遊具の改築・更新が必要な公園の整備率）	最終目標値	100% （ 47 公園 ）	目標値と実績値に差が出た要因	新設公園（防賀川公園）の整備を先行して実施し、一部の遊具の改築・更新を先送りしたため、最終目標値までには至らなかった。なお、残部分については第2期計画において実施予定。
		最終実績値	91% （ 43 公園 ）		
	指標③（公園施設の更新等が必要な公園の整備率）	最終目標値	100% （ 37 施設 ）	目標値と実績値に差が出た要因	計画では最終年度に実施予定だったが、遊具の改築・更新を先行して実施し、公園施設の更新・補修等を先送りしたため、最終目標値までには至らなかった。なお、残部分については第2期計画において実施予定。
		最終実績値	0% （ 0 施設 ）		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）					
3. 特記事項（今後の方針等）					・防賀川公園については、第2期整備期間内において早期に事業完了し、速やかに供用開始を行うことにより収容可能避難者数の達成を図る。 ・公園施設長寿命化計画に基づき施設の維持・修繕・更新を効果的に実施していく。

(参考様式3) 市街地整備

